

12月 のモーニング セミナー予定

※講師のご都合により変更になる場合がございます。予めご了承願います。

●12月6日(土) 第240回
『立ち寄る人に 安らぎを
帰りに行く人に 幸せを』
講師：榊高見屋旅館
常務取締役 女将
岡崎純子 様

●12月13日(土) 第241回
『後継者倫理塾に学ぶ』
講師：(社)倫理研究所
法人スーパーバイザー
花野井勝浩 様

●12月20日(土) 第242回
『地上デジタル放送の最新動
向と課題』
講師：NHK山形放送局技術部
副部長
古戸武夫 様

●12月27日(土) 第243回
『子どもとの関わりについて』
講師：山形県PTA連合会
会長
遠藤正明 様

皆様のご来場を
お待ちしております
おります。

副会長 中村勝義

何でもみてやろう —●— その気持ちで参加した山形市蔵王。素晴らしい集まりです。



私は、20代の頃に小田実氏の『何でもみてやろう』を読む機会があり、著者が外国にひとりで行き、勇気に満ちて色々な経験をしたその内容に大変感動いたしました。それが縁で『何でもみてやろう』が私の座右の銘となり、それが持てたことで、相手の方がどのような立場の方であってもストレートにお会いしたり、お話ししたりできるようになりました。山形市蔵王倫理法人会に入会したのも、この何でもみてやろうという気持ちが私にあったためです。

また、何でもみてやろうと決めたからには『石の上にも3年』の気持ちを持つようにしてまいりました。3年は、黙ってハイッ！とやってみる。そして、3年経ったらもの申すようにしようと決めておりました。

そんな私も、山形市蔵王倫理法人会のモーニングセミナーに参加した最初の頃は、まず真剣に講話を聴くことがありませんでした。ああ、皆さん集まってやっているんだなあという感覚でした。本当の倫理の良さ、つまり倫理を実践したり、倫理の第一歩である朝起きを実践しはじめたのは、後になってからのことです。

私は自分を観るにつけ、「人に甘く、自分に厳しく」というのがうまくいきません。仕事では、どうしても、「人に厳しく、自分には甘い」ことがよくあります。また、自分でピチッと最後までまとめるというところが甘く、昔はよく母に叱られ、今は女房に叱られています。そういう自分を何とかしたいと思い、

朝起きを実行することにいたしました。朝起きは、自分の行動とその心構えに対して、何か少し手かせ足かせになるようなことであり、決めたことを少しはできるようになったかなと振り返ることができる実践です。

まだ蔵王に参加されて間もない方には、朝起きしてモーニングセミナーにできるだけ参加してみるという事をお勧めします。倫理はこれが基本です。そして、せっかく入会されたのだから、蔵王が良いのか悪いのかは3年続けてみた後で判断されてはいいのでしょうか。私は、3年を過ぎてなお、蔵王に参加して大変良かったと感じておりますので、そうお話をさせていただく次第です。

蔵王は、明るくて元気が良い、倫理が楽しいということがよく見える会です。そういう雰囲気、皆さんと分かち合えていければ、どんどん日本一のモーニングセミナーに近づけると思います。もし、会員様ご自身のご都合が悪くても、是非、会社のどなたでも結構ですので、モーニングセミナーに参加させていただきませんか。『感動と出会いの輪を拓ける』という山形市蔵王のスローガンとぴったりマッチした活動が進んでおりますし、さらに参加しやすい雰囲気作りに努め、快くお向かいいたします。

私は以前、慌てて家を出た途端、階段で転倒したことを倫理研究所に電話をして、『気づいたらすぐすることを守れ』という教えを受けたことがあります。もし、倫理研究所に相談をしたい場合は、私のように直接電話してみる方法、毎月、倫理研究所から色々な方が講師に来られるので、その方と名刺交換をして、後日その方に電話をする方法などがあります。『私、実はこんなことになってしまいました。』など、何かあれば倫理研究所に教えを請うこともお勧めします。

山形市蔵王
平成21年度
倫理経営
講演会

予告

楽しく学ぶ。嬉しく笑う。
蔵王ならでは！の、
今年度最大のイベントへ全員集合！
倫理経営講演会テーマ 日本創生の心
「いかに倫理がある」

平成21年2月27日(金)
山形グランドホテル

● 第236回＝11月8日(土)
振り子の振り幅



講師:法人局普及事業部企画室
研究員 田島康賢 様

【内容抜粋】

●発し顕れたものは必ず元に還る原理があります。これを振り子の原理とか呼吸の原理とも言います。
●借金は消極的財産とも言っているので、それは財産です。
●5千万円の借金へ振られた振り子は5千万円が貯まるに振れる、1億円の器が自分にあることを意味します。
●自分の器に応じて苦難があるので、のり越えられない苦難はありません。
●苦難は不自然な生活や心の状態を知らせてくれます。そっちの道は間違っている。こっちですよと気づかせてくれるものです。

【出席】36社45名／
【輪読】12 捨我得全／
【今週の倫理】身を粉にして働き限界までやり抜こう



お金が貯まる

Ms モーニングセミナー

11月の学びはいかがでしたか？
簡単に振り返ってみましょう。

●第234回 ＝ 平成20年10月25日(土)

テーマ『食、そして食育』

株式会社山形丸魚

代表取締役社長

矢野秀弥 様

【内容抜粋】●私たちはライフスタイルが多様になり、「食」の大切さを忘れがちです。●『真土不二』＝その土地でできた食べ物を食べること、『医食同源』＝健康であるために良い食事をするものの二つの精神は『食』の基本です。この精神を受け継ぎながら食育を推進していくことが大切です。●食育を推進し、山形の食文化を育みながら地域社会と共に歩みます。●安全安心な食を提供するのが第一。●いただきますは、命をいただきますということです。私たちは命を貰って生きているのだということを料理教室を通して子供たちに教えています。●魚を食べましょう。日本食が世界中で見直されているのに、日本人だけが魚から離れています。

【出席】35社46名／【輪読】10 勤労歓喜／

【今週の倫理】「誓い」の継続で一日の流れをつくる

●第235回 ＝ 平成20年11月1日(土)

『厚生保護制度について一勤労支援事業を中心に』

講師:山形保護観察所

統括保護観察官

渡辺一仁 様

【内容抜粋】●犯罪や非行をした人が地域社会の中で通常の生活を送りながら円滑に立ち直ることができるよう、指導・援助できることで安全な社会を作ろうとしています。●協力雇用主を募集しています。無職者40.4%、有職者7.6%と協力雇用主のお力で再犯率が大きく異なっております。

【出席】26社29名／【輪読】11 万物生々／

【今週の倫理】人生の問題解決に倫理指導の活用を

●第237回 ＝ 平成20年11月15日(土)

『丸山敏雄・安岡正篤先生から学ぶ「宿命・運命・知命・立命」』

講師:岩手県倫理法人会副会長

(有)ラテン美容室

佐藤志津雄 様

【内容抜粋】●「袁了凡(えんりょうぼん)の教え」

●子供の頃に旅の老人に予言された通りの人生を歩んできた。人間の運命というものは予め決まっているので、何も迷うことがない。●おまえは何と言う馬鹿者か。若いのに似ず、立派だと思ったが、そんなつまらない奴だったのか。●人生には、宿命・運命・知命・立命がある。いかにして人生を立命となすか。●天命自招、運命自招。

【出席】32社44名／【輪読】13 反始慎終／

【今週の倫理】可能性は誰にもある輝く企業を目指そう

●第238回 ＝ 平成20年11月22日(土)

『心肺蘇生法とAEDについて』

講師:山形市消防本部消防署南出張所

救急係長

帯刀金一 様

【内容抜粋】●公共の場所、学校、病院などにあるAEDは、スイッチを押すだけで、音声が表示をだしてくれます。●脳は、血流が止まって酸素が回らなくなると、4分ほどで細胞が壊れてしまいます。山形市の救急車は平均6分で到着します。●心肺蘇生法やAEDで脳を守ることが大切です。●つい今まで元気だった自分の大切な人が急に倒れたら、躊躇無く脳に酸素を与える対応ができるでしょうか。もし機会がありましたら、救急講習を受講されることをお勧めします。

【出席】28社34名／【輪読】14 心即太陽／

【今週の倫理】意識的な実践が企業の器を大きくする



「あいがとうございます」など、四拍子で行います。1で上体を倒し、2で静止し、3と4でゆっくり上体を起こします。上体をゆっくり引き起こす時に相手と心の結びつきが生まれます。上体を起こし相手の目を見て完了します。
あいさつとは相手への思いやりの心、尊敬の心の表現、つまり『共尊共生の精神』を形にすることです。たとえ練習であっても心をこめましょう。形より先に心ありき、です。
(蔵王相談役 鈴木隆二)

はじめに心ありき

相談役のまななお話
第3回